

平成31年2月28日

各報道機関 様

次のとおり資料提供しますのでよろしくお願いいたします。

行 事 等	「原始の森を創るプロジェクト」に関する協定の締結
日 時	平成31年3月13日(水) 午前11時～
場 所	北海道博物館 館長室 札幌市厚別区厚別町小野幌53-2 (TEL 011-898-0466)
出 席 者	江別ロータリークラブ 2018～2019年度会長 山田 誠 札幌モーニングロータリークラブ 2018～2019年度会長 露木 茂 北海道博物館長 石森 秀三 北海道空知総合振興局長 佐々木 誠也
内 容	空知総合振興局は、北海道博物館とともに、江別及び札幌のロータリークラブが実施する「原始の森を創るプロジェクト」に対し、継続して協力することを内容とする協定を4者間で締結することとし、上記日程で締結式を行います。 【振興局の主な協力事項】 ●植樹に使用する苗木として、野幌森林公園にある道有林内に自然に生えてきた広葉樹などの稚樹を提供。(←全道初) ●「木育」活動の事例として、プロジェクトについての情報発信(PR)や植樹の際の器材貸付。 など
参 考 (経緯など)	[原始の森を創るプロジェクト] 両ロータリークラブが今後の150年に向け、江別市「榎本公園」を核として野幌森林公園内に自生した苗木(ミズナラ・カツラ・シナノキなど)を植樹し、原始の森の再生を目指す長期的な取組。
取材(報道)にあたってのお願い	民間団体による自発的な植樹活動であり、「木育」の道民運動としての定着に向け、広くPRをお願いします。
担 当	空知総合振興局森林室 次長 高野 幸彦 (電話 0126-22-1155)

「原始の森を創るプロジェクト」に関する協定

北海道博物館

自然・歴史・文化
の伝承

江別
ロータリークラブ
札幌モーニング
ロータリークラブ

職業奉仕
社会奉仕

空知総合振興局

協働の森づくり
道有林の管理

原始の森を創るプロジェクト

江別発祥の地に
野幌森林公園の木々を母とする苗木により
これからの150年に向けた原始の森を再生



【協定】

- 1 野幌森林公園(道有林)に自生する実生苗の供給
- 2 榎本公園・旧豊平川流域における原始の森の再生
- 3 郷土の自然・歴史への理解や文化の振興
- 4 森林づくりへの理解を醸成する木育活動の推進
- 5 その他必要な事項



豊かな森林づくりをとおした
魅力ある地域の振興と木育の推進